

コーチ1・コーチ2養成講習会【専門科目】免除資格等一覧

No.	競技名	コーチ1	コーチ2	書類確認上の注意点(有効期限等)
1	陸上競技	JAAFジュニアコーチ専門科目修了者		有効期間の設定は特になし。有していることによって免除が適応される
2	水泳	日本水泳連盟基礎水泳指導員		有効期限内であること
3	テニス	日本テニス協会普及員		有効期限内であること 期限切れで手続き中の場合は、日本テニス協会にて確認する
4	バレーボール	日本バレーボール協会専門科目修了者		修了日、認定日から4年間有効
5	体操	日本体操協会一般体操指導員		有効期限内であること
6	セーリング	日本セーリング連盟アシスタントコーチ・上級アシスタントコーチ	日本セーリング連盟アシスタントコーチ・上級アシスタントコーチ	認定日から4年間有効
7	軟式野球	全日本軟式野球連盟野球指導者講習会BCC履修証明書		証明書発行から4年間有効
8	ソフトボール	日本ソフトボール協会準指導員・準指導員賞		取得年次の次年度から4年間有効。取得年度については、認定番号が「○○●●○○○○」内の●●部分で確認することが可能
9	柔道	全日本柔道連盟公認柔道指導者B指導員		平成27年4月1日以降の認定証を有する者
10	バドミントン	日本バドミントン協会指導者養成講習会専門科目修了者	日本バドミントン協会指導者養成講習会専門科目修了者	認定証に免除対象となる資格が記載
11	弓道	全日本弓道連盟専門科目修了者		認定日から4年間有効
12	剣道	全日本剣道連盟社会体育指導員	全日本剣道連盟社会体育中級・上級指導員	認定日から4年間有効。しかし、認定日から4年目の証書を提出した者については、全日本剣道連盟に確認すること
13	山岳	日本山岳・スポーツクライミング(アルパインクライミング)協会専門科目修了者	日本山岳・スポーツクライミング(アルパインクライミング)協会専門科目修了者	有効期間の設定は特になし。有していることによって免除が適応される
14	スポーツクライミング	日本山岳・スポーツクライミング協会専門科目(スポーツクライミング)修了者	日本山岳・スポーツクライミング協会専門科目(スポーツクライミング)修了者	認定証に免除対象となる資格が記載
15	空手道	全日本空手道連盟専門科目修了者		取得年度内
16	アイスホッケー	日本アイスホッケー連盟専門科目修了者		
17	銃剣道	全日本銃剣道連盟専門科目修了者		
18	なぎなた	全日本なぎなた連盟錬士・教士・範士	全日本なぎなた連盟錬士・教士・範士	有効期間の設定は特になし。有していることによって免除が適応される
19	ゲートボール	日本ゲートボール連合準指導員		修了日から4年間有効
20	ゴルフ	日本プロゴルフ協会・日本女子プロゴルフ協会ティーチング資格A級		CLASSの箇所に「TCP-A」と記載
21	パワーリフティング	日本パワーリフティング協会公認準指導員		有効期限内であること
22	グラウンド・ゴルフ	日本グラウンド・ゴルフ協会1級普及指導員<マスター>		認定期間内であること
23	トライアスロン	日本トライアスロン連合公認中級指導者 日本トライアスロン連合専門科目修了者		有効期限内であること
24	バウンドテニス	日本バウンドテニス協会専門科目修了者		有効期限内であること
25	エアロビック	エアロビック準教師/エアロビックリーダー		有効期限内であること(有効期間については、日本エアロビック連盟にて確認すること)
26	ドッジボール	日本ドッジボール協会公認準指導員<区分Ⅱ>		有効期限内であること
27	スクーバ・ダイビング	受講を開始する年の4月1日現在、満20歳以上の者で、下記の専門科目免除認定機関の指導者資格を有し、もしくは当該年度にITC(インストラクター・トレーニング・コース)を受講予定であり、日本海洋レジャー安全・振興協会スクーバ・ダイビング指導者育成委員会が認めた者。 【専門科目免除認定機関】 BSAC、Ci、CMAS=JEFF、DACS、JCS、JUDF、MTES、NAUI、PADI、SNSI、STAR		専門科目免除についてはすべて日本海洋レジャー安全・振興協会にて確認します
28	チャリーディング	指導者資格Class I 指導者資格Class II	指導者資格Class II 指導者資格Class I (過去2年間に定められた講習会における指導経験有)	有効期限内であること
29	チャダンス	A級指導者資格、B級指導者資格	A級指導者資格、B級指導者資格	有効期限内であること

※専門科目の免除についての詳細は、[日本スポーツ協会のHP](#)から確認下さい